

高根沢町新庁舎整備基本構想につ  
いて（答申）

令和5年1月

高根沢町新庁舎整備検討委員会

# 1 新庁舎の機能等について

---

## ア 利便性

- 現在分散して配置されている上下水道課、生涯学習課、こどもみらい課、学校教育課を新庁舎へ集約すること。
- 障がいのある方や親子連れ、外国籍の方等の様々な立場の利用者に配慮され、利用しやすい構造、設備、案内表示とすること。
- 将来的な組織構造や、役場庁舎に求められる機能の変化に対応できる構造、設備とすること。
- 利用者の利便性に配慮した窓口運営を行うための効率的な各課配置が可能となる構造とすること。

## イ 環境への配慮

- エネルギー効率の良い設備や構造とし、自然環境負荷の低い庁舎とすること。
- 太陽光や雨水などの自然エネルギーが活用できる設備を検討すること。

## ウ 維持管理

- 維持管理のしやすい設備、施設構造とし、ライフサイクルコストが縮減された庁舎とすること。

## エ 災害対策

- 災害時にも行政機能を継続し、災害復旧への対応が可能となる耐震性能、防災機能を確保すること。
- 新庁舎に整備される電気、上下水道等のインフラ設備について災害時の十分なバックアップ機能を確保すること。
- 災害時だけに活用する設備、部屋ではなく、可能な限り日常での利用にも対応できる柔軟性を持った設備、部屋とすること。
- 災害時の利用を想定した部屋や設備の配置とすること。

## 2 新庁舎建設場所の選定について

---

### ア 場所

- ▶ 新庁舎の建設場所の候補地については「高根沢町役場（既存敷地）」と「町民広場」の2箇所とすること。

### イ 面積

- ▶ 分散された課を集約した場合の想定建築面積に加え、車両を利用した来庁者数、公用車の適切な台数、区画の規模等を満たす駐車場を確保できる敷地面積とすること。

## 3 その他（付帯意見）

---

新庁舎の建設場所候補地である「町民広場」については、新庁舎も含めた施設同士の複合化を検討すること。なお、複合化の検討については建設費用や維持管理等の多面的な検討を行うこと。